社会資本総合整備計画 事後評価書 令和03年06月01日

計画の名称	社会資本総合整備計画(第二期地域住宅計画(秋田県地域))		
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	秋田県,仙北市,潟上市,五城目町,小坂町,井川町,男鹿市,上小阿仁村		
計画の目標	高齢化が全国を上回るスピードで進展している状況にあって、住宅内の安全性や使いやすさなど高齢者に配慮した住宅が不足している。高齢者をはじめ誰もが安全で安心して生活できる住宅の整備を進め	る必要がある。また、全国	的に比べて持家
	率が高く、そのほとんどが木造住宅であり、更新時期を迎えた住宅が増加している。耐震化をはじめとする改修を図ったり、建物を長持ちさせるような適切な維持修繕を行うことにより、住宅ストックの「	質」の確保を図っていく必	要がある。加え
	て、高齢者、子育て世帯など住宅確保要配慮者の住居の安定を確保する必要がある。		
	「秋田の元気を創造する住まいづくり」を目標として次による取り組みを行う。		
	誰にもやさしく、安全で安心できる、秋田の住まいづくり 誰でも居住の安定を確保できる、秋田の住まいづくり 四季を通じて、健康で快適な、秋田の住まいづくり 自然にやさしく、環境に	記慮した、秋田の住まいづ	くり 地域σ
	特性を活かした、個性のある、秋田の住まいづくり コミュニティ豊かで、活力あふれる、秋田の住まいづくり		
全体事業費	費(百万円) 合計(A+B+C+D) 898 A 891 B 0 C 7 D 効果促進事業費の割合C/	' (A + B + C + D)	0.77 %

	計画の成果目標(定量的指標)								
			定量的指標の現況値及び目標値						
番号	・ 定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値					
	NEED JIH IN VICTAIN OF THE DV	(H28当初)	(H30末)	(R2末)					
1	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(1204)	()	(,					
	公営住宅等のインフラ設備(給水設備関係)に関する長寿命化対策を行った割合	30%	%	75%					
	 (長寿命化対策率)=(対策済住宅戸数)/(全住宅戸数)(%)								
2	秋田県における住宅の耐震化率を70.8%(H27年度末)から85%(R2年度末)とする。	I							
	住宅・土地統計調査等の統計データをもとに算出する耐震化率	71%	%	85%					
	(住宅の耐震化率)=(耐震性が確保された住宅数)/(全住宅数) (%)								
			•	•					
		#\#*\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		U. P. T. A. D. T. A.					
	備考等	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -					

A 基幹事業																	
		事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/		実施期間 (全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		「生力」「	作里力」と	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H28 H	29 H30 H	31 R02	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	り期待	される効果											
		備考		1		1			1								
地域住宅計画に基づ		住宅	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	公営住宅等ストック総合	防水改修4団地24棟、外壁改修	-				872		策定済
く事業	A15-001								改善事業 (長寿命化型)	1団地7棟、設備改修8団地64棟							
									(居住性向上型)	、下水切替1団地4棟、長寿命化							
										計画見直し							
		住宅	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	改良住宅ストック総合改	設備改修2団地(3棟)	-				6		策定済
	A15-002								善事業(長寿命化型)								
		住宅	一般	仙北市	直接	仙北市	-	-	公的賃貸住宅家賃低廉化	公営住宅1団地	仙北市				4		-
	A15-003								事業								
											小計				882		
住環境整備事業		住宅	一般	潟上市	直接	潟上市	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震診断及び改修等・市内全	潟上市				1		-
	A16-004								ク形成事業	域							
		住宅	一般	潟上市	間接	民間	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震診断及び改修等	潟上市				0		-
	A16-005								ク形成事業								

基幹事業																	
		事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/		施期間 (全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		(主が)・	1至ルコ 4	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H28 H29	H30	31 R02	(百万円)	便益比	策定状況
			一体的に実施することにより期待される効果 備考														
			1 .		1			1	I	T	T						T
環境整備事業		住宅	一般	五城目町	直接	五城目町	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震診断・改修	五城目町				2		-
	A16-006								ク形成事業								
		住宅	一般	五城目町	間接	民間	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震診断・改修	五城目町				0		-
	A16-007								ク形成事業								
		住宅	一般	小坂町	直接	小坂町	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震診断及び改修等	小坂町				1		-
	A16-008								ク形成事業								
		住宅	一般	小坂町	間接	民間	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震診断及び改修等	小坂町				0		-
	A16-009								ク形成事業								
		住宅	一般	井川町	直接	井川町	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震診断及び改修等	井川町				1		-
	A16-010								ク形成事業								
		住宅	一般	秋田県	間接	民間	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震診断	秋田県				2		-
	A16-011								ク形成事業								
									•				· '	•			
			·				<u> </u>					<u> </u>	<u> </u>	·		<u> </u>	

3

		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実施	期間(年	F度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)		H28 H29				便益比	
				1		⊥ される効果			(2 ,	(.=)					(, , , , , ,		
		備考															
環境整備事業		住宅	一般	男鹿市	直接	男鹿市	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震診断	男鹿市				1		-
	A16-012								ク形成事業								
		住宅	一般	男鹿市	間接	民間	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震改修	男鹿市				0		-
	A16-013								ク形成事業								
		住宅	一般	上小阿仁	直接	上小阿仁村	-	-	住宅・建築物安全ストッ	耐震診断	上小阿仁村				0		-
	A16-014			村					ク形成事業								
		住宅	一般	仙北市	直接	仙北市	-	-	住宅・建築物安全ストッ	木造住宅の耐震診断	仙北市				1		-
	A16-015								ク形成事業								
	1	住宅	一般	仙北市	間接	民間事業者	-	-	住宅・建築物安全ストッ	木造住宅の耐震改修	仙北市				0		-
	A16-016								ク形成事業								
											小計				9		
			1		1	1	ı	1		1	1					1	1
											合計				891		
							L								551		

4

		事業	地域	交付	直接	事业士	1404	14 Dil 0	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施	期間	年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H28	H29	H30	H31 R02	(百万円)	便益比	策定状況
		一体的に	実施する	ことによ	り期待る	される効果				1	1							
		備考																
地域住宅計画に基づ		住宅	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	屋外・外構改善(設計等	屋外・外構改善事業に伴う設	-					7		-
く事業	C15-001) 事業	計等(基幹事業対象外)								
		基幹事業	と一体と	なり、公		ン屋外・外構	 改善(配	 管の耐久	 性等向上とする設計等)に	」 より、誰でも居住の安定を確保	└ ├できる、秋田のſ	ューロン 主まい	づく	りを推	 進する。			
											小計					7		
] 3 #1							
											△ ±1	1				7		
	-										合計					/		
				Г		Т	1		Γ	T	Γ							
							•				1					'		
	}			l		<u>I</u>	1			1	I	1						
	}																	
	}																	
	}																	
					T	I	1			T	I							

	事後	評価
事後評価の実施体制、実施時期		
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期
秋田県において、目標値の達成状況等	を確認した	令和3年4月
が出来にのいて、日孫他の建成状況与	と発売のした。	√ √ 1 HO → √ 7/ 3
		公表の方法
		秋田県のホームページに掲載する。
		が出来のからは、これに対象があっ
事業効果の発現状況		
2 - SICAMPIC - S OCHU IVANU	・インフラ設備(給水設備関係)の改修により)、耐久性の向上とともに、入居者の居住の安定が図られた。
	・耐震診断士の派遣により、耐震診断の実施が	り、耐久性の向上とともに、入居者の居住の安定が図られた。 が促進された。
定量的指標に関連する		
交付対象事業の効果の発現状況		
	・インフラ設備(給水設備関係)以外の長寿命	う化対策が推進された。
定量的指標以外の交付対象事業の		
効果の発現状況(必要に応じて記述)		
特記事項(今後の方針等)		
引き続き、「秋田の元気を創造する住	まいづくり」を目標とした取組みを推進する。	

目	標値の達ん	或状況	
番号	指標(略	S称)	
留写	目標値 /	実績値	目標値と実績値に差が出た要因
	(長寿命	3化対策率)=(対策済	住宅戸数)/(全住宅戸数)(%)
1	最終	75%	インフラ設備(給水設備関係)以外の長寿命化対策も含め、事業の実施時期を見直ししたため。
	目標値		
	最 終 実績値	61%	
	(住宅σ	耐震化率)=(耐震性	が確保された住宅数)/(全住宅数)(%)
2	最 終 目標値	85%	
	最 終 実績値	84%	

7

